

令和 5 年度 奥武山公園及び奥武山総合運動場における
モニタリングの検証結果について
(令和 4 年度実績分)

1. 施設名：奥武山総合運動場及び奥武山公園
2. 開催日時：令和 5 年 7 月 27 日
3. 開催場所：県庁 11 階 第 1、第 2 会議室
4. 出席者：委員 4 人中 3 人出席
(委員長) 名桜大学人間健康学部助教 濱本 想子
(委員) 上原香代子税理士事務所所長 上原 香代子
(委員) 那覇市市民スポーツ課課長 島袋 久美子
(委員) 沖縄県立高等学校体育連盟会長 城間 敏生 (欠席)
(事務局) 文化観光スポーツ部スポーツ振興課 (土木建築部都市公園課と合同)
(指定管理者) 奥武山パークマネジメント
5. 検証事項：奥武山総合運動場及び奥武山公園 (令和 4 年度実績) に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
 - ・維持管理業務、運営業務、自主事業ともに適切に実施されている。
 - ・サービスの質や安定性についても、利用者からも高評価であり、適切に実施されている。
9. 主な質疑・意見
(質疑)
 - ・自主事業による収入実績が前年度比及び計画比で大幅に増加しているが、どのように工夫したか。
⇒天候に左右されない形での新規のイベント (「ゆうれいやしき」や「奥武山マルシェ」など) も複数企画し、また、スポーツ教室もこれまでの定期コースに加え、単発での開催を行うなど工夫した。
 - ・事業収支のうち、「不可抗力費用負担」の額が大きい、内容と負担者について

て聞きたい。

⇒公園箇所、耐震性貯水槽水抜き作業やゴムチップ舗装工事を行い、費用については高額なため県で予算を確保し、指定管理料の増額を行うことで対応した。

- ・コミュニティセンターの認知度が低いため、敷地内の表示など工夫できないか。
⇒設置から4年経つが、フラダンスやヨガ教室などでの利用が増えてきている。施設入口に表示看板を設置してはいるが、見えやすい箇所への設置など改善に向け検討する。

(意見)

- ・保安・警備については、死角となるエリアへの防犯カメラ導入も検討して欲しい。
- ・イベント時の駐車場使用について、臨時駐車場の確保を含め検討して欲しい。

10. 会議の公開状況：公開